

2016年 2月 25日
クマリフト株式会社

重要物保管機能付き小荷物専用昇降機

「セサモリフト」の販売を開始

昨年8月にセコムグループ入りしたクマリフト（株）とセコム（株）との共同開発第一弾

クマリフト株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：熊谷 知哉）は、セコム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：伊藤 博）と共同で、従来の機能に加え、重要物を保管する機能を持つ小荷物専用昇降機「セサモリフト」を開発いたしました。

2015年8月にセコムグループ入りしたクマリフトは、小荷物専用昇降機の国内販売シェア No.1 企業で、これまでに約8万台以上の販売実績があります。一方、セコムは法人向けオンライン・セキュリティシステムで94万2千件（2015年9月末現在）のご契約先があり、飲食店を含む幅広い業種でサービスをご利用いただいています。

今回開発した「セサモリフト」は、クマリフト小荷物専用昇降機制御技術と、セコムのセキュリティに関するノウハウや技術を組み合わせた、セコムグループ独自の小荷物専用昇降機です。

例えば飲食店などでは、売上金をはじめとした重要物を営業時間外に店舗内に保管するケースがあります。特に深夜に閉店する店舗においては、閉店後に売上金を夜間金庫に預けに行くことは大変危険です。このような場合、専用の金庫が無い店舗では営業時間外に売上金等の重要物を安全に保管することが困難になります。このような状況を回避するため、今回開発した「セサモリフト」には、売上金などの重要物を、夜間は使用されていない小荷物専用昇降機のカゴ内に収納した上で、暗証番号の入力などの操作により、外部からはアクセスできない場所へカゴを移動させ、セコムのオンライン・セキュリティシステムによって監視する機能を搭載したことで、営業時間外に売上金などの重要物を安全に保管することが可能となりました。

「セサモリフト」は、セコムとクマリフトの共同開発商品第一弾として、2016年春以降の発売を予定しており、製造・販売はクマリフトが担います。

セコムグループでは今後も、グループ各社やパートナー企業の技術要素の融合により、社会に新しい価値を提供する商品開発をまいります。